



真 誠

学 校 だ よ り No. 3
西 東 京 市 立 田 無 小 学 校
令 和 8 年 5 月 2 9 日



ホームページ URL <https://www.nishitokyo.ed.jp/e-tanashi/>

「サッカー日本代表の歩みから考えること」

校長 鈴木 優介

私の高校時代のことです。その悲劇は起こりました。アメリカ W 杯出場をかけたアジア最終予選。最終戦の日本対イラク。この試合に日本が勝てば、W 杯初出場という悲願を達成することになります。一進一退の試合は後半のロスタイムに入り、スコアは 2-1。日本リードという試合展開。終了間際、イラクのコーナーキック。ここを凌げば、日本の勝利…と、誰もが思ったその瞬間、イラク選手のヘディングシュートが日本のゴールネットを揺らすことに…。グラウンドに崩れ落ちる日本の選手たち。土壇場でイラクが追いつき、まもなく試合終了のホイッスル。この試合を引き分けたことで、日本は予選 3 位となり、W 杯の出場を逃すことになりました。時間にして残り数十秒。最後のワンプレーによって、あまりにも残酷な結末が日本に訪れてしまったこの試合は、日本のサッカー史において、「ドーハの悲劇」として長く記憶されることになります。

この試合から 30 年以上の時間が流れた、現在 2026 年 6 月には、北中米 W 杯が開催されます。今や W 杯常連国となった日本は、今回のアジア予選も圧倒的な強さで突破し、この大会で 8 大会連続の出場となります。「日本はサッカーが強い」「W 杯に出るのは当たり前」。今の子どもたちにとっては、これが日本サッカーに対する素直なイメージなのかもしれません。それも当然でしょう。生まれた時から、欧州リーグで活躍する日本人選手が大勢いるわけですから。

このように、ひとつの事象においても、世代によって認識が異なることは珍しくありません。私の高校時代のように、「サッカー後進国」と言われていた日本の姿もあれば、現在のように「W 杯常連国」と言われている姿もあります。どちらも事実であり、そこには優劣や可否もありません。では、どのようにして日本サッカーは強くなったのでしょうか。当然、突発的に強くなったわけではありません。ここで、忘れてはいけないのは、現在の姿も、過去からの延長線上にあるということです。人々が綿々と紡ぎ続けた歴史や歩み続けた道の上に、今の姿があることは間違いありません。

「過去は変えられないが、未来は変えられる」

これは、前回のカタール W 杯に引き続き、今大会も日本代表を率いる森保一監督の言葉です。選手として「ドーハの悲劇」を経験した森保監督は、監督へとその立場を変えて、アメリカの地に向かうことになります。森保監督の言葉に象徴されるように、日本のサッカーは「ドーハの悲劇」という悔しい過去を乗り越えて、着実な変革を積み重ねてきました。「ドーハの悲劇」の年に開幕した J リーグが地域密着による豊かなスポーツ文化の振興に貢献し、サッカーのすそ野を大きく広げました。若い世代の育成が進み、海外で選手が活躍できる環境も整いました。

「日本サッカーを強くしたい!」「次こそ夢の W 杯に!」

選手やサッカー協会、企業や地域行政、チームスタッフやサポーターたち。熱い思いをもった多くの人たちが一枚岩となり、諦めることなく、夢の実現を信じ続け、それぞれの分野で力を尽くしてきました。これらが大きなエネルギーとなって、日本サッカーの未来は切り拓かれてきたのです。

この日本サッカーの歩みから、私たち自身、あるいは学校現場が学べることはないでしょうか。日本サッカーと子どもたち。比較する主体こそ異なりますが、過去から現在、そして未来へと、長い時間をかけて成長していくという点では、共通する部分が多いと思います。しかし、現在は SNS が隆盛の時代です。ある一面だけを焦点化した情報、都合よく切り取られている情報等が至る所に蔓延しています。そのため、子どもたちは刹那的な成功例の結果に憧れ、泥臭くもがいた過程や失敗の事例を無意識のうちに省略する傾向にあるようです。

数少ない例外はあるかもしれませんが、基本的に私は、努力の過程なくして、人の成長はないと考えます。もちろん、成功や合格、悲願達成のように、ポジティブなイメージをもつことは、とても大切です。己を奮い立たせる原動力になります。しかし、失敗や悔しさを経験することも、人の成長においては大事な糧となります。日本サッカーの歩みがそうだったように、人もまた、過去を受け止め、過去と向き合うことで、新たな成長が始まります。それが、今を力強く生きるエネルギーとなり、自分自身の未来を切り拓く力へと進化するのだと考えます。成功や喜びだけでなく、失敗や悔しさも大切にしながら、子どもたち一人ひとりの成長を支え、後押しできる、そのような学校を本校は目指してまいります。そして、間もなく開幕する W 杯。子どもたちと一緒に、熱い気持ち全開で日本代表を応援していきたいと思います。「過去は変えられないが、未来は変えられる。」がんばれ、サムライブルー!

6 月の生活目標

「生活のリズムを
整えよう」

早寝早起きや、朝ごはんなどの基本的な生活リズムを整え、
毎日元気に過ごせるようにしましょう。

今月の主な行事予定

日	曜	行事予定	SC	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	安全指導日 全校朝会	○	4	5	6	6	6	6
2	火	水曜時程5時間授業 歯科検診(わ・1)		5	5	5	5	5	5
3	水	こころの劇場(6)		5	5	5	5	5	6
4	木	下水道キャラバン(4)		4	5	6	6	6	6
5	金	全校集会 避難訓練 歯科検診(2・3)		5	5	5	6	6	6
6	土								
7	日								
8	月	全校朝会 委員会 水泳指導開始	○	4	4	5	5	6	6
9	火	歯科検診(4・5) ロング昼休み(たてわり班活動)		5	5	5	6	6	6
10	水	水道キャラバン(4)		5	5	5	5	5	5
11	木			4	5	6	6	6	6
12	金	下野谷遺跡見学(3) 歯科検診(6)		5	5	5	6	6	6
13	土								
14	日								
15	月	クラブ活動 全校朝会	○	4	4	4	5	5	5
16	火			5	5	5	6	6	6
17	水	小中連携の日		5	5	5	5	5	5
18	木	水曜時程5時間授業		4	5	5	5	5	5
19	金			5	5	5	6	6	6
20	土	学校公開・引き渡し訓練		4	4	4	4	4	4
21	日								
22	月	振替休業日							
23	火			5	5	5	6	6	6
24	水	校外歩行(わ)		5	5	5	5	5	5
25	木	自転車安全教室(3) 午前授業		4	4	4	4	4	4
26	金	ロング昼休み(ライブパフォーマンス)		5	5	5	6	6	6
27	土								
28	日								
29	月	全校集会 おやじの会職業紹介(6) ごみ減量課授業(4)	○	4	5	6	6	6	6
30	火	保護者会(1・2) 宿泊行事事前検診(わ)		5	5	5	6	6	6

学校からのお知らせ

【小中連携の日について】

6月17日(水)に芝久保小・田無小・田無一中・上向台小の先生が集まり、研修を行います。今年度は、田無小が会場校となっており、5時間目の授業をほかの学校の先生が参観します。つきましてはこの日に限り、5時間目の開始時刻を13:45としています。通常より30分遅いので、それに伴い下校時間も30分遅くなります。この日の最終下校は14:45です。ご承知おきください。

【学校公開について】

6月20日(土)に、今年度1回目の学校公開を行います。お子さんの学習の様子や頑張っている姿をぜひ見に来てください。4校時は、引き渡し訓練を行いますので、よろしくお願いします。学習の内容の詳細は改めてお知らせします。

学年からのお知らせ

1年生

服装について

暑い日、教室では冷房をつけています。席によっては風が当たって寒い場合もあります。脱ぎ着できる上着があるとよいです。

持ち物について

週ごとに給食当番がかわります。月曜日にマスクを忘れてしまうことが多いです。予備のマスク、ハンカチ、ティッシュをランドセルに入れておくようにしてください。

図工「カラフルいろみず」

図工の時間にカラフルないろみずを作ります。ペットボトルやプリンカップ・ゼリーカップなどを使いますので、ご家庭でとっておいてください。持ってくる日は各学級で連絡します。

3年生

下野谷遺跡見学について

6月12日(金)、総合的な学習の時間で下野谷遺跡に行きます。長い距離を歩くので、履きなれた靴で登校させてください。

持ち物:リュック、筆記用具、タオル(汗拭き用)、水筒、ペットボトル(水、お茶、スポーツドリンク可)、かっぱ

自転車教室について

6月25日(木)の3・4時間目に自転車教室があります。自分の自転車、ヘルメットをご用意いただきます。自転車を持ってくる日時等、詳しくは後日ご連絡いたします。尚、当日お手伝いいただける方を募りますので、後日お申し出ください。ご協力よろしくお願いいたします。

5年生

たてわり班活動について

6月9日今年度初めてのたてわり遊びが始まります。5年生が7、8人のグループとなり、自分たちで遊びの計画をしたり3年生に説明したりしながら、異学年交流を行います。

家庭科について

まだ持ってきていない場合は、裁縫道具を学校に持ってきてください。また、教科書・ファイル・タブレットを毎回使用します。

2年生

暑さ対策について

6月に入ると、じめじめとした暑さで、汗もかきやすくなります。子どもたちが、適宜水分補給をしたり、汗をふいたりできるように、水筒やハンカチを持たせてください。よろしくお願いいたします。

持ち物の確認のお願い

・上履きやランチョンマット、給食当番用のマスクなど忘れ物が多くなっていますので、確認をお願いいたします。

4年生

算数の持ち物について

算数の「角の大きさの表し方を調べよう」の単元で分度器を使います。学級だよりでもお伝えしておりますが、6月2日(火)までに、用意をしてください。よろしくお願いいたします。

宿題について

算数の宿題は、プリント学習で取り組んでいましたが、6月からタブレットを中心に行います。単元によってはこれまで同様プリントを配布する場合があります。

6年生

こころの劇場について

6月3日(水)は、「こころの劇場」観劇に行きます。いつもよりも下校時刻が遅くなりますので、ご確認ください。

朝は、いつも通り登校してください。11時頃に学校でお弁当を食べてから出発します。

下校時間 17時30分

持ち物 リュック、お弁当、帽子、折りたたみ傘

家庭科の教材について

2学期にフェルトクッションを作ります。注文用の封筒を6月下旬の家庭科の時間に配布しますので、7月10日までに提出してください。

わかば

- ・9日(火)から12日(金)までの間に、大リュック・小リュックの両方とも、学校に持ってきてください。事前に学校で荷物の確認や出し入れの練習を行います。荷物一覧をもとに、用意を進めてください。また、**すべての持ち物に記名をお願いします**。小リュックは確認後、20日(土)に持ち帰る予定です。
- ・30日(火)に宿泊事前健診があります。後日配布される宿泊学習健康カードを必ず持たせてください。また、事前健診により下校時間がお知らせしている時間よりも遅くなる可能性があります。ご承知おきください。

学校の様子

【小学校の外国語活動】外国語担当 鈴木 和琳

私は主に中学年の外国語活動を担当しています。中学年では、「聞く」「話す」を中心に、英語に親しみ「自分の気持ちを伝える楽しさ」を学ぶ時間となるように、活動内容を工夫しています。3年生は、外国語活動の導入として、いろいろな国の挨拶を知ることから始まります。4年生では、単語から文章で話すことを意識させています。どの学年も失敗を恐れず、英語を話そうとするコミュニケーション能力の素地を養っていきます。

【体育学習公開】体育学習公開主任 神宮 紗和子

表現運動では、リズムに合わせて動くことや仲間と動きをそろえることなど、学年に応じた目標に向かって繰り返し練習する中で、学年・学級の一体感が深まってきました。本番では、真剣な表情や生き生きとした姿で立派に練習の成果を発揮し、大きな成長を感じました。

今年度は、表現運動・かけっこに加え、新たな種目、団体競技とリレーにも取り組みました。勝敗のある競技に真剣に向き合い、仲間と作戦を考えたり、励まし合ったりする中で、協力することの大切さや、最後まで全力でやり抜くことの素晴らしさを実感できた児童もいるのではないかと思います。

保護者の皆様には、温かいご声援やサポートをいただき、感謝申し上げます。今後とも、児童の体力向上、集団活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【水泳指導】水泳指導担当 田邊 吾朗

6月8日から、子どもたちが楽しみにしている水泳指導が始まります。

1・2年生は、水に慣れる遊びや浮く・もぐる遊びといった水遊びを通して、水中で目を開けたり、息を吐いたりすること、そしてけのびができることを目指します。3・4年生は、浮く・泳ぐ運動を通して、けのびからバタ足やかえる足泳ぎができるようにし、呼吸をしながら進むことを目指します。5・6年生は、クロール・平泳ぎの泳法に取り組み、25～50メートルを泳ぐことを目指します。

限られた時間ではありますが、子どもたちが水に慣れ、水と仲良くなれるよう、安全に十分に配慮して取り組んでいきます。どうぞご協力よろしくお願いいたします。

【引き渡し訓練】生活指導部 鈴木 和琳

この訓練は、大地震発生時における円滑な引き渡し、対応措置の周知の徹底をはかることを目的としています。保護者の皆様におかれましては、非常時に備え、児童を安全に引き渡せるように、手順を確認していただきたいと思います。また、ご家庭で、どの避難所を集合場所にするかといった、通学中の安全確認についても一緒に考えていただけたらと思います。

ご多用とは存じますが、万が一に備える大切な訓練ですので、ご協力をお願い申し上げます。

引き渡し訓練の日時は、6月20日(土)の11時35分から12時です。詳しい内容については、後日すぐーるでお知らせいたします。